

# KCジョイント 使用上の注意事項及び接合手順

株式会社 Kubotaケミックス

## 1. 用途

一般流体輸送配管に用いる硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 6741)を接続する管路にご使用ください。

ただし、飲料水用途には使用できませんので御注意ください。

## 2. 使用上の注意事項

- ① 本製品は、地中埋設用です。  
埋設以外でご使用される場合は弊社までご相談ください。
- ② 本製品には、離脱防止機能はありません。  
直線配管でのみご使用ください。
- ③ 本製品は、曲げ配管での使用は出来ません。  
KCジョイント本体には、曲げ角度を有する機能がありません。
- ④ 異種管継手ではありません。  
硬質塩化ビニル管以外の管との接続には用いないでください。

※ 接合要領においては、次項に記載しております手順に従って、正しい施工を行ってください。

### 3. 接合手順

- 1) ゴムリングの表面に傷がつくのを防ぐ為に管端外周を軽く糸面取りする。
- 2) ゴムリングのセット位置を管にマーキングする。  
(マーキング位置は図及び表参照)
- 3) 押し輪フランジを左右の管にそれぞれ通す。  
設置位置は、マーキングより奥。
- 4) ゴムリングを管のマーキング位置にセットする。  
ゴムリングのねじれが無いこと  
※ 送り接合をする時は、片方のゴムリングをKCジョイント本体の長さ分ずらして仮セットする。
- 5) KCジョイント本体の内面取り部、ゴムリング、押し輪の接触する部分に滑剤(Vソープ)を塗布する。  
※ 滑剤はゴム輪(RR接合)ほど厚く塗る必要はありません。
- 6) ゴムリングセット位置にゴムリング、KCジョイント本体をセットし、押し輪を合わせる。この時ゴムリングのねじれ、砂、異物等が無いことを再確認する。
- 7) ボルトを通し、ナットを手締めで均等に締めつける。
- 8) トルクレンチ等を使用して片締めにならないように各ボルトを対角線順で締めつける。  
※ 締め付けトルクは下表を参照ください。

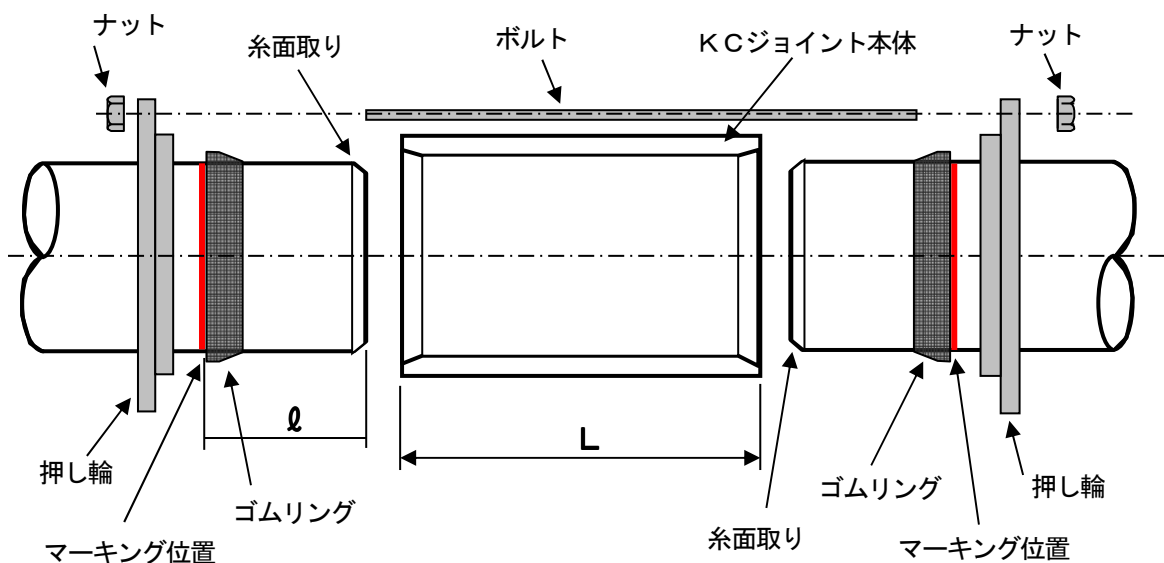


表 ゴムリング位置及び標準締め付けトルク

呼び径	L (mm)	φ (mm)	押し輪部ボルト	締め付けトルク (N・m)	適用 パイプ
65	130	55	2-M16	40	VP・VU 仕様
75	140	60	3-M16	40	
100	160	70	3-M16	40	
125	170	75	3-M16	40	
150	190	85	3-M16	40	
200	230	105	4-M16	40	
250	360	170	6-M16	40	
300	400	190	6-M16	40	VM・VU 仕様
350	430	205	6-M20	60	
400	460	220	6-M20	60	VU 仕様
450	470	225	6-M20	60	
500	470	225	7-M20	60	
600	480	230	7-M20	60	

以上